

第2回新居浜港長期構想検討委員会 議事録

- 1 開催日時：令和8年3月6日(木) 13時30分
- 2 開催場所：新居浜市消防防災合同庁舎 5階
- 3 出席委員：出席者名簿のとおり
- 4 議事要旨
 - (1) 開会
 - (2) 委員長 挨拶
 - (3) 議事
 - i) 事務局から資料説明
 - ii) 意見交換
別紙のとおり
 - iii) その他
今後、一部修正し、パブリックコメントを実施する

第2回新居浜港長期構想検討委員会 意見

委員区分	主な意見
学識経験者	<p>・充実して整理された資料になっている。港湾計画の策定に向けて具体的な検討を進めていただきたい。また、港湾計画だけでなく、新居浜市の各種計画にもフィードバックするような取組も進めていただきたい。</p>
	<p>・一般的に市民から見た時に、港湾整備の地域経済へ与える重要性を理解していただけないことが多々ある。可能であれば、港湾整備が新居浜市民の生活にどう結びつくのか、補足や説明があるとその構想の意義が理解されるのではないか。</p>
	<p>・長期構想を実現させるための第一歩について資金確保について言及頂けるとより良いと思う。可能であれば、長期構想の情報発信の際に留意いただけるとありがたい。</p>
港湾関係者	<p>・菊本沖の整備を進めることにより災害土砂や河床掘削土砂の受け入れ先が出来ることで防災・減災に寄与するとともに、コスト縮減となる。ぜひ推進していただきたい。</p>
	<p>・この計画が後々東予圏域を全て網羅するような湾岸防災道路というような位置づけに繋がっていくことを期待する。</p>
	<p>・資料1のP10で、「内航船に採用された新規就業者数の推移」に関して、水産高校、六級海技士養成課程からの新規就業者を含めた資料があるので更新いただきたい。</p>
	<p>・地区間を結ぶ港湾物流道路の整備のロードマップにおいて、整備が長期からとなっているが、実際に道路網が一番急務な課題ではないかと感じている。もう少し予定を全体的に早めていただきたい。</p>
	<p>・この計画以外に、船舶の大型化に伴う規制など、企業の不利な条件とならないようなことも、競争に勝って繁栄していく重要なポイントと思う。そういう観点も必要。</p>
	<p>・菊本沖の整備に関して、菊本沖のターミナルにアクセスする道路整備について言及されていないのが気になるため、対応いただければと思う。</p>
	<p>・資料2のP43の防災関連に関して、大規模災害時において陸側の輸送網が閉塞して、海上から資材の供給をするとなった場合、港に備蓄ができる機能を織り込んでいたら効率的な対応ができるのではないか。</p>
	<p>・IT関連では、ヘッドだけではなく、シャーシにもGPSの機能をつけ位置管理を行うことも検討している。また、ナンバー読み取り機を設置し、人件費削減にも取り組む予定であり、変化に対応していきたい。 ・災害時のフェリーの役割についても言及いただきたい。</p>
<p>・船の大型化に対応するための岸壁整備も計画にあり、この岸壁が整備されたときの地区の道路網、物流網が同じようにしっかり整備されていくことが大切である。それにより、新居浜に住む皆さんにとっても生活がしやすくなる。また、防災の観点でも道路もが整備されることによって、新居浜の方が安心して暮らせるようになる。ここに力点を置いているのは間違っていないと思う。</p>	
<p>・菊本沖の岸壁整備とそこへのアクセス道路については、どうすべきか社内でも検討したい。</p>	

第2回新居浜港長期構想検討委員会 意見

委員区分	主な意見
行政機関	<p>・菊本沖の整備が今回の長期構想の目玉になると思う。次世代エネルギー、バルク貨物、RORO貨物の3つの機能を盛り込んでいると思うが、実際のレイアウトを描くときは必要なスペックを考慮して検討いただきたい。</p>
	<p>・前回計画と今回計画で同じゾーニングでも微妙に範囲が異なっている部分があるが、意図があるのか。将来実施したい整備がゾーンに含まれているかどうかはよく確認いただきたい。</p>
	<p>・クルーズ船誘致の記載もあるが、実際に誘致される場合は、それなりに準備が必要なので、可能な限り前広に関係機関に相談いただきたい。</p>
	<p>・新たな産業用地の確保で、黒島沖の埋め立てについて関係機関と協議は整っているか。</p>
	<p>・委員会について、もう1回、3回目を実施したほうが良いと思う。もう少し丁寧な進め方を検討してほしい。本日の議論の中でも修正につながる意見もあり、今後、パブリックコメントでも意見が出ることも想定される。</p>